

二級河川都川の整備状況

二級河川都川の整備状況

1 . 河川整備計画について

本河川整備計画の対象期間は、概ね20年となっており、整備対象区間の河道改修と都川多目的遊水地の段階施工により、都川本川の坂月川合流点より下流の沿川で1時間最大雨量70mm程度の降雨に対して、洪水被害が生じないようにします。

さらに都川の坂月川合流点より上流の本川、支川の坂月川、支川都川において、1時間最大雨量53mm程度の降雨に対して、洪水被害が生じないようにします。

河川工事の際には、動植物の生息・生育環境を保全し、親水性の向上にも配慮します。

2 . 河川工事の実施状況について

(河道改修)

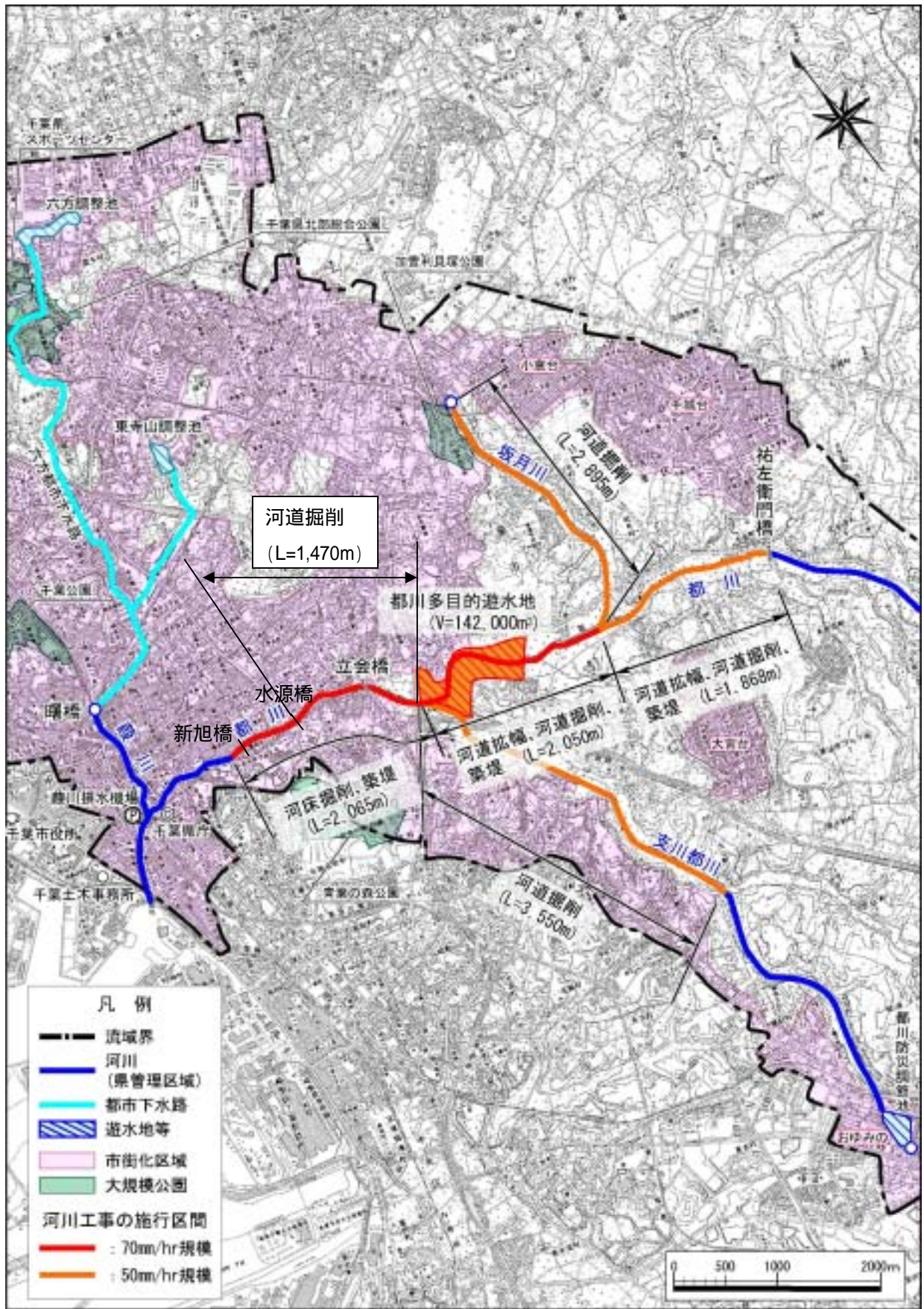
河口から支川都川合流点までは、残っていた新旭橋～水源橋までの河道掘削(浚渫)及び落差工の工事を平成16年度から17年度に実施し、整備が完了しております。

引き続き、支川都川合流点から上流、祐左衛門橋までの築堤及び河道掘削工事を進めます。

(遊水地整備)

遊水地整備(計画貯留容量142,000m³)の内、右岸側遊水地(53,000m³)については、既に排水樋管及び越流堤が完成し、周囲堤が概成しています。

残る遊水地内の掘削工事については、平成16年度から実施しており、引き続き、早期に計画貯留量が確保されるよう整備に努めます。



河川工事施工区間平面図

